

2018～2023 年度(総括) 分野別計画進捗等報告書	体系番号 02010205
------------------------------	------------------

1.計画名称

茅野市スポーツ推進計画

2.計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	やや遅れている	説明	各種団体において指導者等のなり手不足が顕在化していることから、地域スポーツの裾野を広げていくことでスポーツ人口を増やしていくことや、人材育成に結びつく事業を展開していきながら、生涯スポーツの推進を図っていく必要がある。 施設の老朽化が進んでいるが、財政状況もあり改修は遅れている。2023年度に2024年度を初年度とする公園施設長寿命化計画(10年計画)を策定したことから、今後は当計画に基づき計画的な改修工事を実施していくことが望まれる。
今後の重点化施策番号	1	説明	中学校の運動部活動の地域移行もあり、子ども達のスポーツ環境が大きく寛容してきている状況にある。子どものスポーツをする機会を保障していくことで地域スポーツの裾野を広げていき、生涯スポーツの推進を図っていく。

3.各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	地域における子どものスポーツ機会の充実	おおむね順調	コロナ禍の間は中止や延期を余儀なくされたが、収束後は以前と同規模の教室を開催することができた。参加者は回復しコロナ禍以前の水準に戻ってきている。幼児トリム教室については参加者のニーズに応えるために2023年から前期・後期の2期制とし、開催数を増やした。	幼児トリム教室は定員を超える応募があるため教室を増やしたいが、講師や補助員の確保が難しい。 中学校の運動部活動の地域移行もあり子ども達のスポーツ環境が寛容する状況にある。	引き続き教室の講師、補助員の確保に努めるとともに、総合体育館以外での開催を検討し、教室の開催数を増やすことにより、参加しやすい環境を作る。 中学校の運動部活動の地域移行についてはまずは休日の活動の地域移行を優先的に取り組み、子ども達のスポーツ環境を保障していく。
2	ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	やや遅れている	コロナ禍の間は各種団体の活動が縮小したが、収束後は回復傾向にあるが、以前の水準までは戻ってきていない。 ニュースポーツのイベントや生涯スポーツ健康講座を開催し、地域スポーツの推進に取り組んだ。	スポーツリーダーのなり手不足等により休会となる地区が出始めるなどコミュニティスポーツ教室が停滞している。スポーツから遠ざかっている層が参加しにくくなるような新規事業を計画する必要がある。特に子育て世代や働く世代が参加しやすい事業や親子参加の機会創出が望まれる。	地域スポーツ文化の裾野を拡大することを目指すとともに、スポーツから遠ざかっている層に向けた健康増進のための新規事業の計画を行う。 競技スポーツに限らず、健康寿命を延ばす事業についても検討していく。
3	市民が主体的に参画するスポーツ環境の整備	遅れている	2024年度を初年度とする公園施設長寿命化計画(10年計画)を策定した。 各施設の定期点検や補修工事を実施することで、最低限の安全性を維持している。 第2体育館の建設は、未実施となっている。	各種スポーツ団体において指導者の高齢化及び新たななり手不足が進んでおり、指導員の減少が続いている。 施設の老朽化が進み修繕の必要性は高まっているが、財政面の問題から改修が遅れている。	スポーツ協会及びスポーツ少年団への支援・働き掛けや中学校の運動部活動の地域移行等を通じて地域スポーツに携わる市民を増やしていくことで、各種スポーツ団体の新陳代謝を促していく。 公園施設長寿命化計画に基づき、施設の長寿命化を計画的に進めていく。
4	競技力の向上に向けた体制強化、指導者養成の推進	やや遅れている	全国大会等出場者やスポーツ少年団への支援を行った。各種スポーツ団体において、コロナ禍での活動自粛からコロナ禍以前の活動の水準に戻ってきている。	施設の老朽化もあり、全国大会等の開催、プロスポーツ大会の誘致は難しくなっている。 指導者の減少やなり手不足が顕在化してきている。	生涯スポーツの推進等を通じて地域スポーツ文化の裾野を広げていくことで、競技力向上を目指していく。
5	スポーツの果たす役割の活用	やや遅れている	小平奈緒交流イベント、東海大学陸上部員によるランニング教室、八ヶ岳縄文の里マラソン大会、茅野市総合体育祭、ニュースポーツ大会等を開催し、スポーツによる交流促進を図った。	誘致する団体、有名選手の都合により、施策の実施が困難になる。	イベント等の企画、国スポ・全障スポ開催等により、市民のスポーツに対する関心を高め、地域スポーツ文化の裾野を広げていく。また、スポーツによる地域の活性化と交流促進を図る。

※5つ以上の場合は裏面へ

4.関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

主な意見		市の考えや対応など
関連市民団体等名称	茅野市スポーツ推進協議会	2024年度を始期とする第2次スポーツ推進計画に基づき、当計画の基本目標に沿って地域スポーツを推進していったほしい。 施設の老朽化や存続の課題が山積しているが、市民の健康増進や地域の交流の活性化へとつながるように、地域スポーツの振興を図っていく。
開催回数	1	
参加延べ人数	9	
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		